

ネット通販 代引き配達で偽物が届くとラブルに注意！

事例

インターネットの広告で、ブランド品を安く販売している通販サイトを見つけて注文した。代引き配達で届いたが、中身は明らかな偽物だった。

配達業者に相談したが返品返金できず、販売事業者に連絡するよう言われた。荷物の依頼主欄には、通販サイトではなく発送代行業者が記載されていて、電話番号がわからない。

(30代)



アドバイス

- インターネット通販で、ブランド品と思って注文したが、届いた商品は「偽物」だったという事例が後を絶ちません。
- 代引き配達の場合、代金を支払う前に商品を確認することができません。受け取った後に商品が偽物だとわかって、宅配業者からの返金は困難です。
- 販売価格が大幅に値引きされていたり、通販サイトの日本語が不自然だったり、支払方法が限定されているなど、少しでも疑問があれば利用は控えましょう。
- インターネット通販を利用する前に、販売事業者名、所在地、連絡が取れる電話番号などをしっかり確認し、信頼できる通販サイトを利用しましょう。
- 不安なときは、消費生活センターにご相談ください。

●問い合わせ先

名寄市消費生活センター

☎(01654)2-3575

駅前交流プラザ「よろーな」2階

◆相談時間 9:15~16:00 ◆休日/土・日・祝日・年末年始

